



RAZER VIPER V3 HYPERSPEED

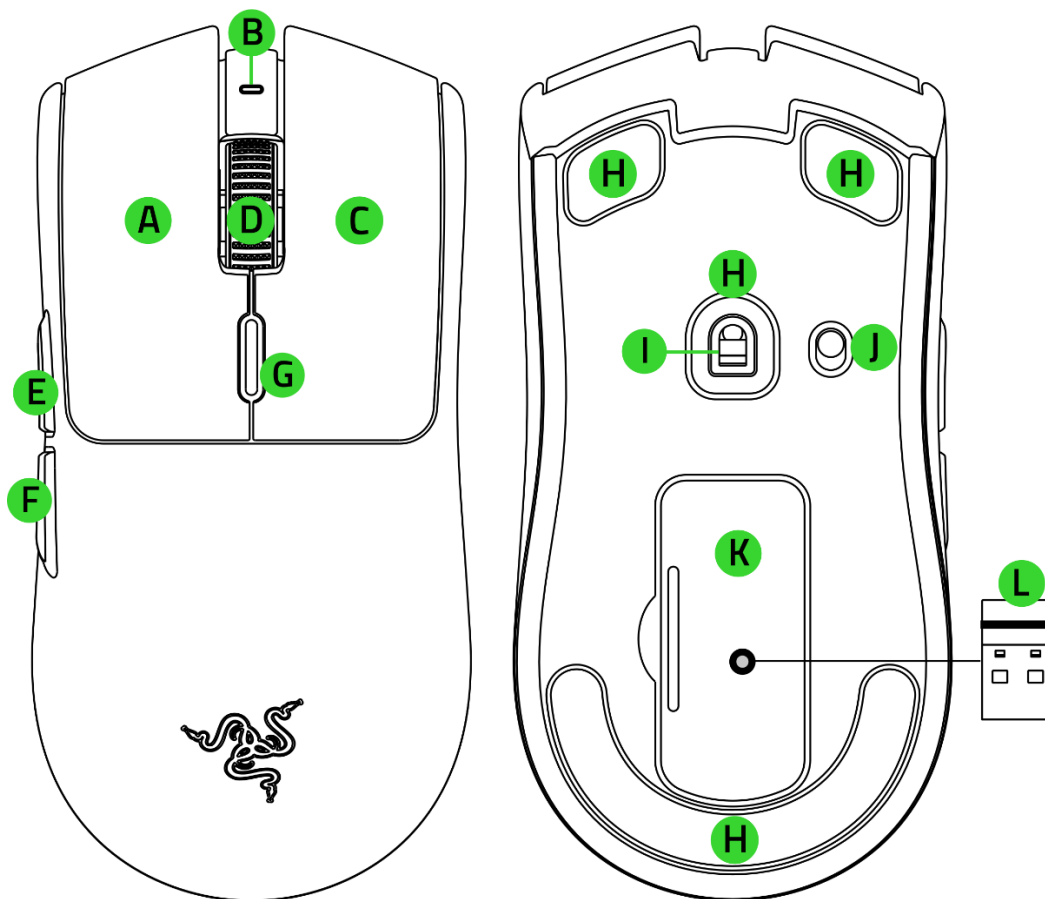
マスターガイド

目次

1. パッケージ内容	2
2. 必要なもの	3
3. 保証付き	3
4. RAZER VIPER V3 HYPERSPEED のセットアップ	4
5. マウスの使用方法	6
6. RAZER SYNAPSE 経由での RAZER VIPER V3 HYPERSPEED の設定	8
7. 安全上の注意とメンテナンス	24
8. 法的権利	26

1. パッケージ内容

- Razer Viper V3 HyperSpeed



- A. 左マウスボタン
- B. インジケータ LED
- C. 右マウスボタン
- D. スクロールホイール
- E. マウスボタン 5
- F. マウスボタン 4
- G. DPI サイクルボタン*

- H. PTFE マウスソール
- I. Razer™ Focus Pro 30K オプティカルセンサー
- J. 電源オン/オフスイッチ
- K. バッテリー/ワイヤレスドングルコンパートメントとカバー
- L. Razer HyperSpeed Wireless Dongle

*DPI ステージは、400、800、1600 (デフォルト)、3200、6400 です。Razer Synapse でカスタマイズ可能です。

- 単 3 電池 x 1 本
- 重要な製品情報ガイド

2. 必要なもの

製品要件

- USB Type A ポート
- 単 3 電池 x 1 本

RAZER SYNAPSE 動作要件

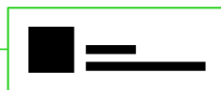
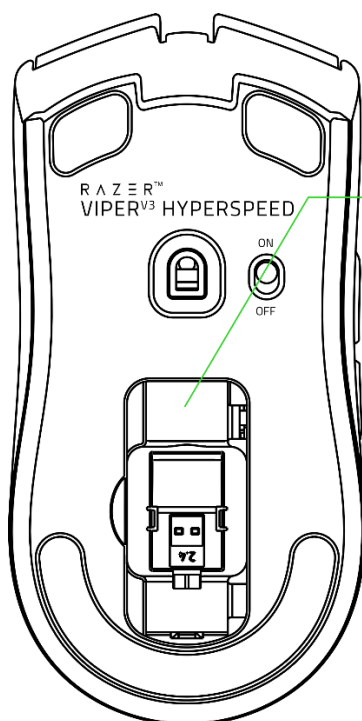
- Windows® 11
- インターネット接続 (ソフトウェアインストール用)

3. 保証付き



製品を登録して特典を手に入れましょう

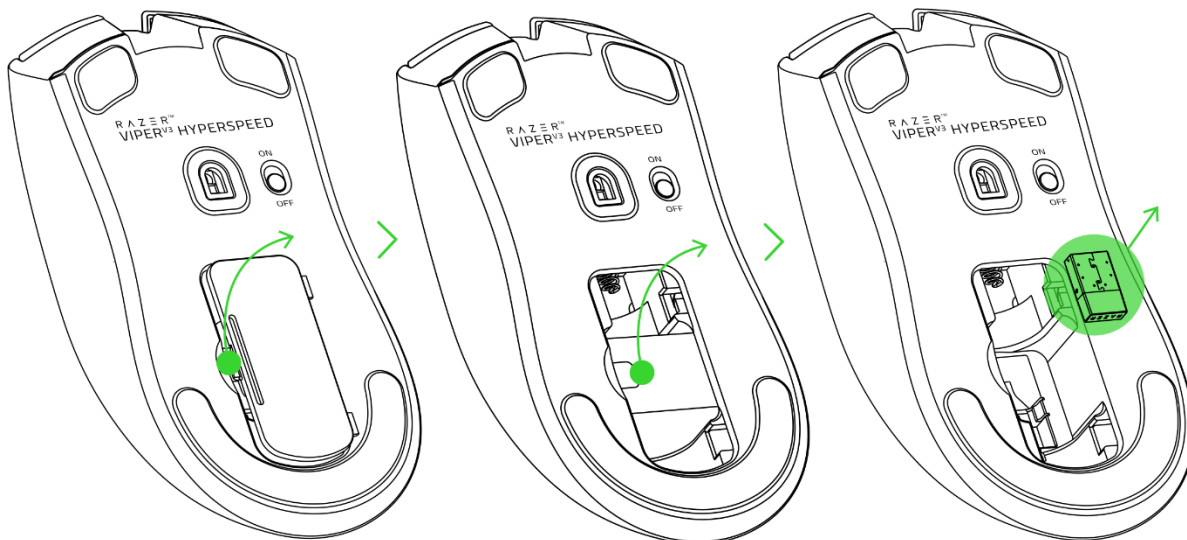
razerid.razer.com/warranty



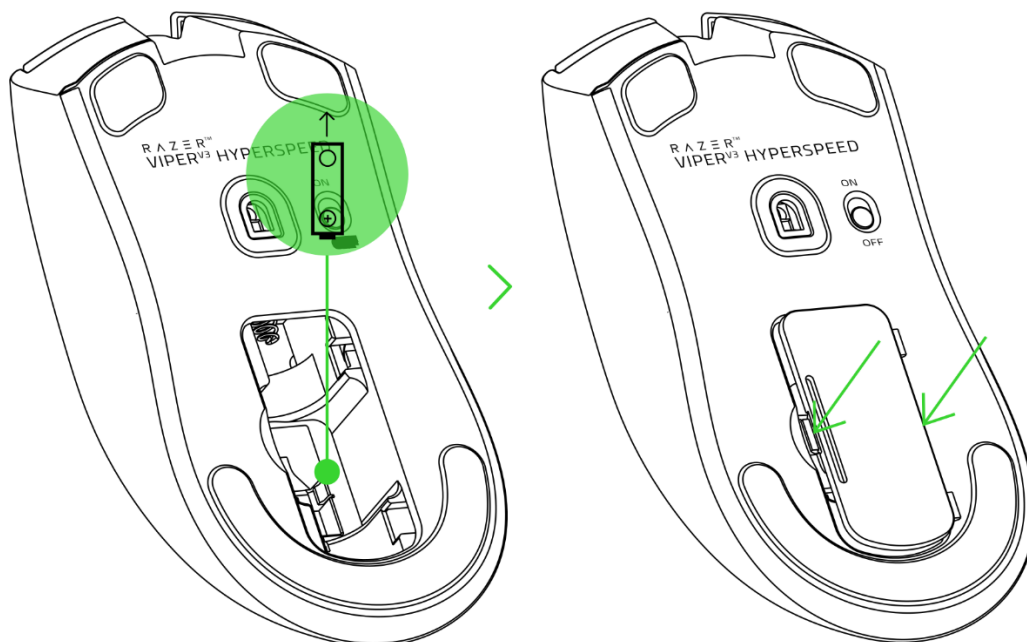
本製品のシリアル番号は、こちらに表示されています。

4. RAZER VIPER V3 HYPERSPEED のセットアップ

1. 電池ケースのカバーとインサートを外し、ワイヤレスドングルを外します。

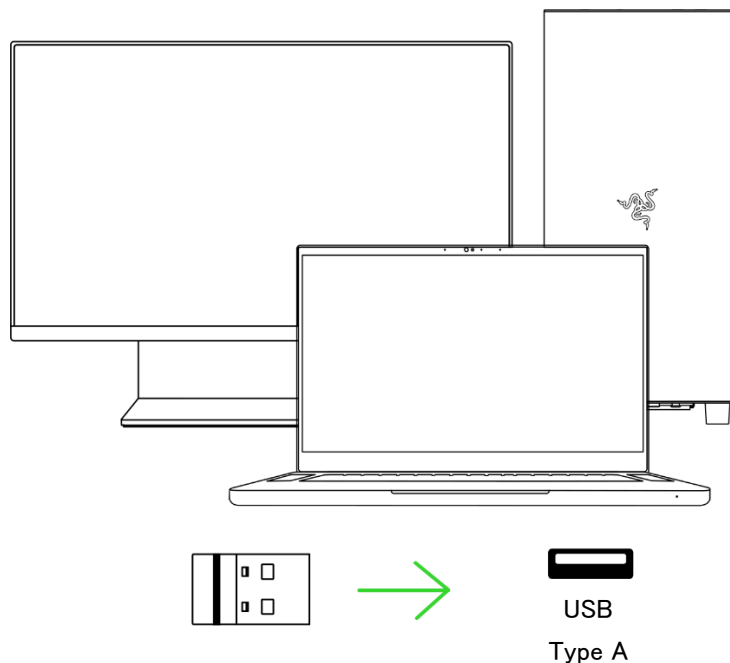


2. ケースの表示に従って電池を挿入し、ケースカバーを再び取り付けます。

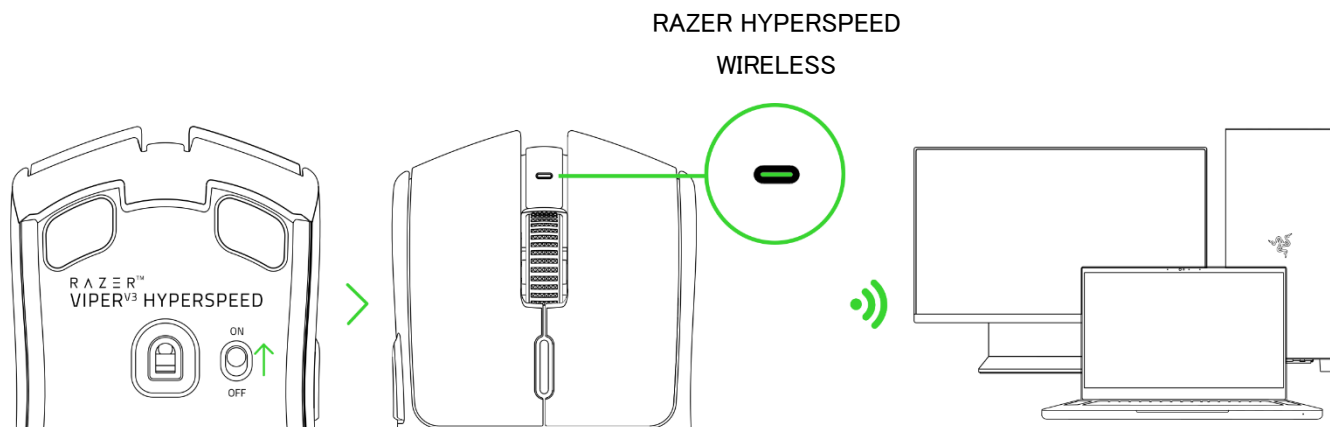


注意: 同梱の単 3 電池は再充電できません。電池は、お住まいの地域の環境法に従って処分してください。

3. ワイヤレスドングルを PC の USB ポートに挿入します。



4. マウスのスイッチをオンにし、ワイヤレスドングルに接続するまで待ちます。マウスがワイヤレスドングルに接続すると、インジケータ LED が緑色に点灯します。

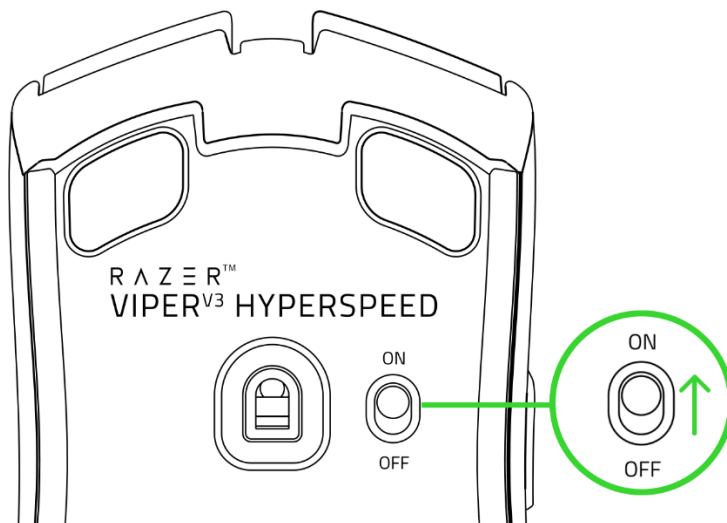


- i** プロンプトが表示されたら *Razer Synapse* をインストールするか、[razer.com/synapse](https://www.razer.com/synapse) からインストーラーをダウンロードします。マウスの DPI 設定、ボタン構成、ポーリングレート、その他の機能をカスタマイズすることができます。

5. マウスの使用方法

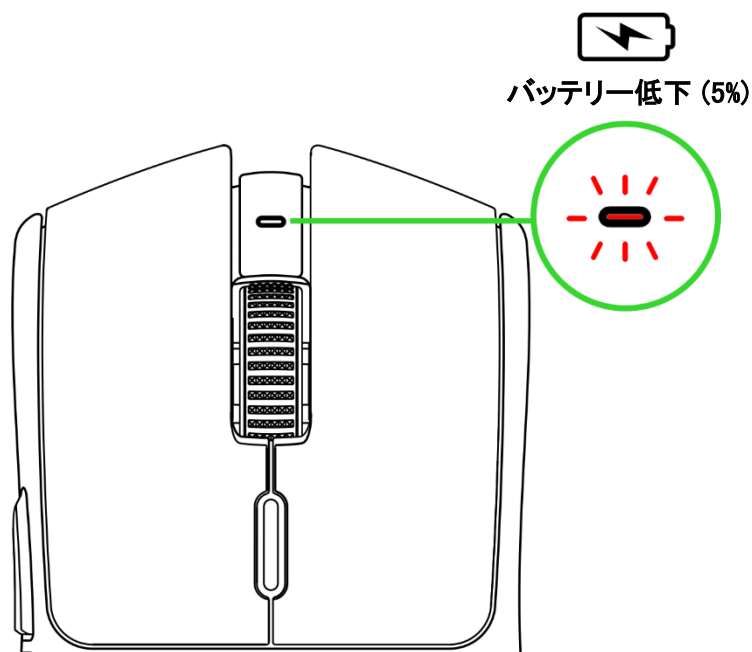
電源オン/オフ

マウスのオン/オフを切り替えるには、電源オン/オフスイッチをオンまたはオフにします。



バッテリー低下警告について

マウスのバッテリー残量が 5% 未満になると、インジケータ LED が一定周期で赤色に 2 回点滅します。

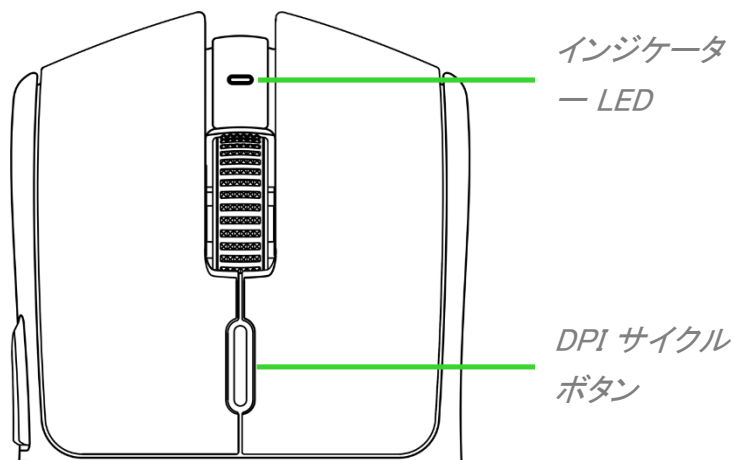


i この点滅は、電池残量がゼロになるか、電池が交換されるまで繰り返されます。

マウスの DPI の変更

DPI サイクルボタンを押して自分のプレイスタイルに合わせてマウスの DPI を変更したり、Razer Synapse アプリを使用して感度の設定を微調整したりできます。インジケータ LED が短時間変化し、現在どの DPI ステージが有効になっているかが示されます。

DPI	インジケータ LED
400	赤
800	緑
1600 (デフォルト)	青
3200	シアン
6400	黄



i Razer Synapse がインストールされている場合、DPI ステージを切り替えると、プロンプトが画面に表示されます。

6. RAZER SYNAPSE 経由での RAZER VIPER V3 HYPERSPEED の設定

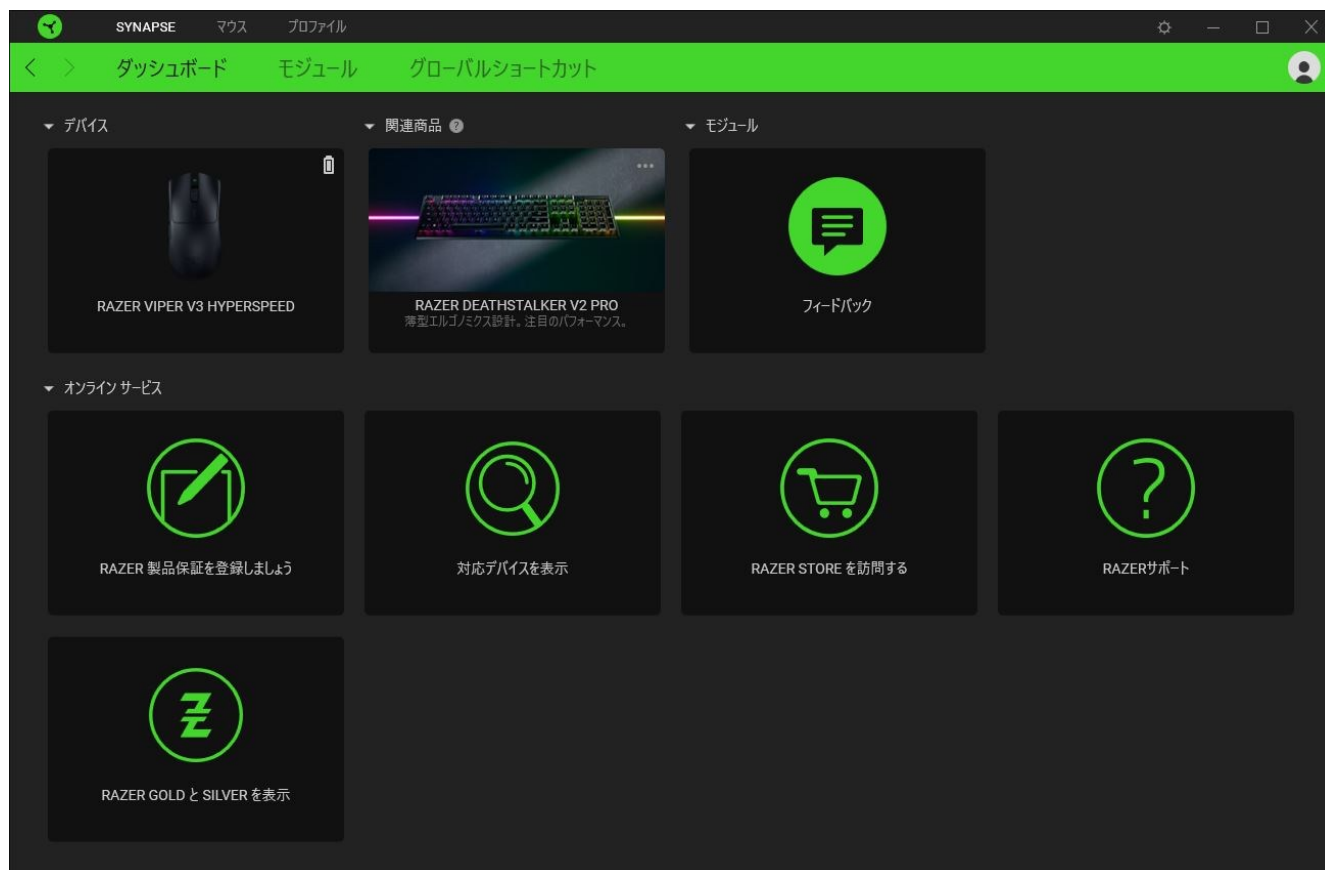
- i** 免責事項: インストール、アップデート、クラウドベースの機能についてはインターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のソフトウェアバージョン、接続デバイス、サポートされるアプリとソフトウェアに基づいて変更される場合があります。

SYNAPSE タブ

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブが表示されます。このタブでは [ダッシュボード] サブタブを表示できます。

ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse の概要が表示され、お手元の全ての Razer デバイス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



モジュール

[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュールが表示されます。



グローバル ショートカット

すべてのデバイスプロファイルで適用される、Razer Synapse 対応デバイスの入力からのカスタマイズ可能なキー組み合わせのバインド操作または Razer Synapse 機能。[>プロファイルについて詳細はこちら](#)

! Razer Synapse 対応デバイスの入力のみが認識されます。

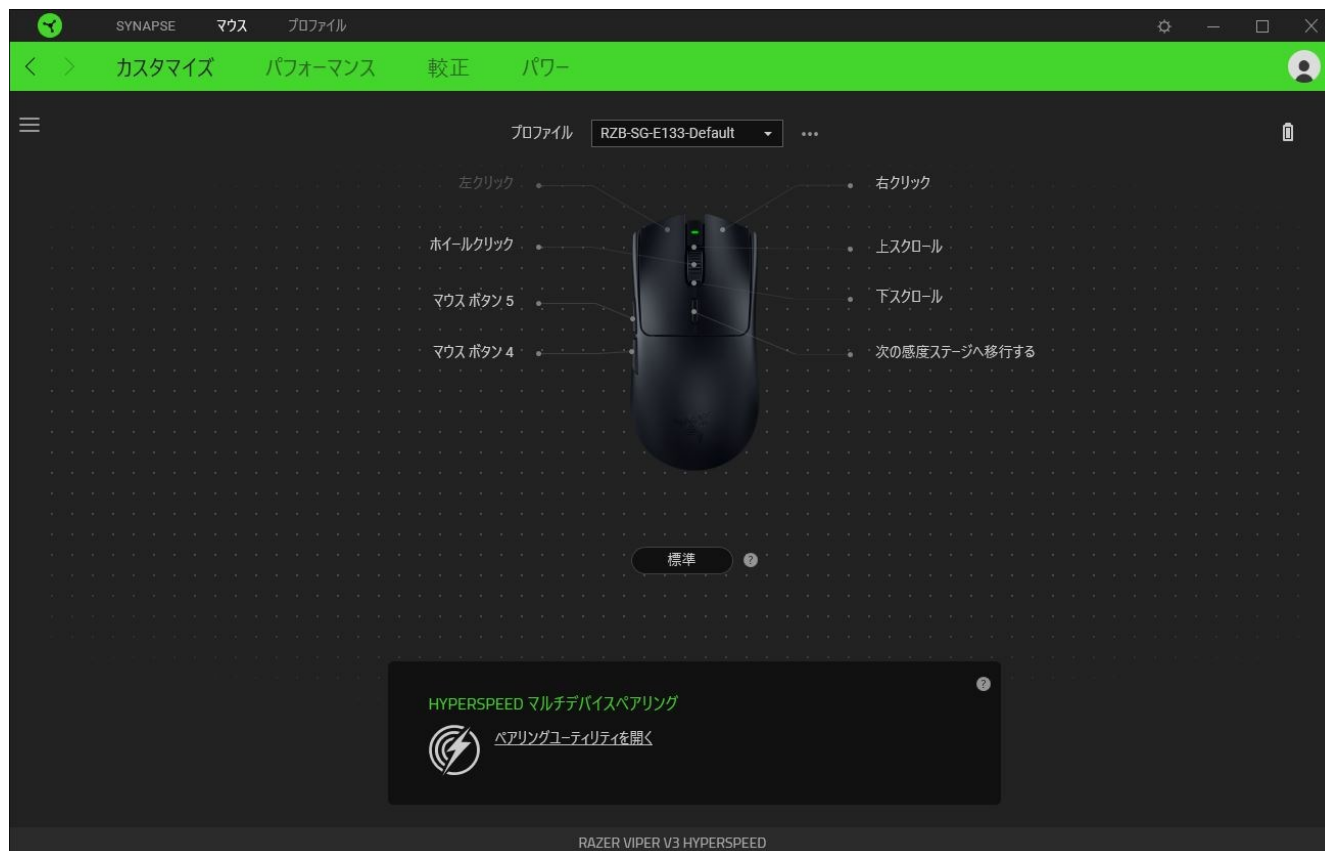


マウス タブ

Razer Viper V3 HyperSpeed のメインタブが [マウス] タブです。ここではデバイスのボタン割り当て、保存したプロファイル、DPI 感度などの各種設定を変更することができます。このタブに適用された変更内容は、システム上およびクラウドストレージ上に自動保存されます。

カスタマイズ

[カスタマイズ] サブタブはマウスのボタン割り当てを変更するのに使用します。



プロファイル

プロファイルは Razer 周辺機器の全設定を保存するためのデータ保存先です。デフォルト設定ではプロファイル名はお使いのシステム名に基づいています。プロファイルの追加、インポート、名前変更、複製、エクスポート、リセット、削除を行うには、[その他] ボタン (●●●) を押します。

標準 / Hypershift

Hypershift モードは、Hypershift キーを押したときに起動する 2 セット目のボタン割り当てです。デフォルト設定の場合、Hypershift キーは Razer Synapse 対応キーボードの FN キーに割り当てられますが、好きなマウスボタンを Hypershift キーとして割り当てすることもできます。

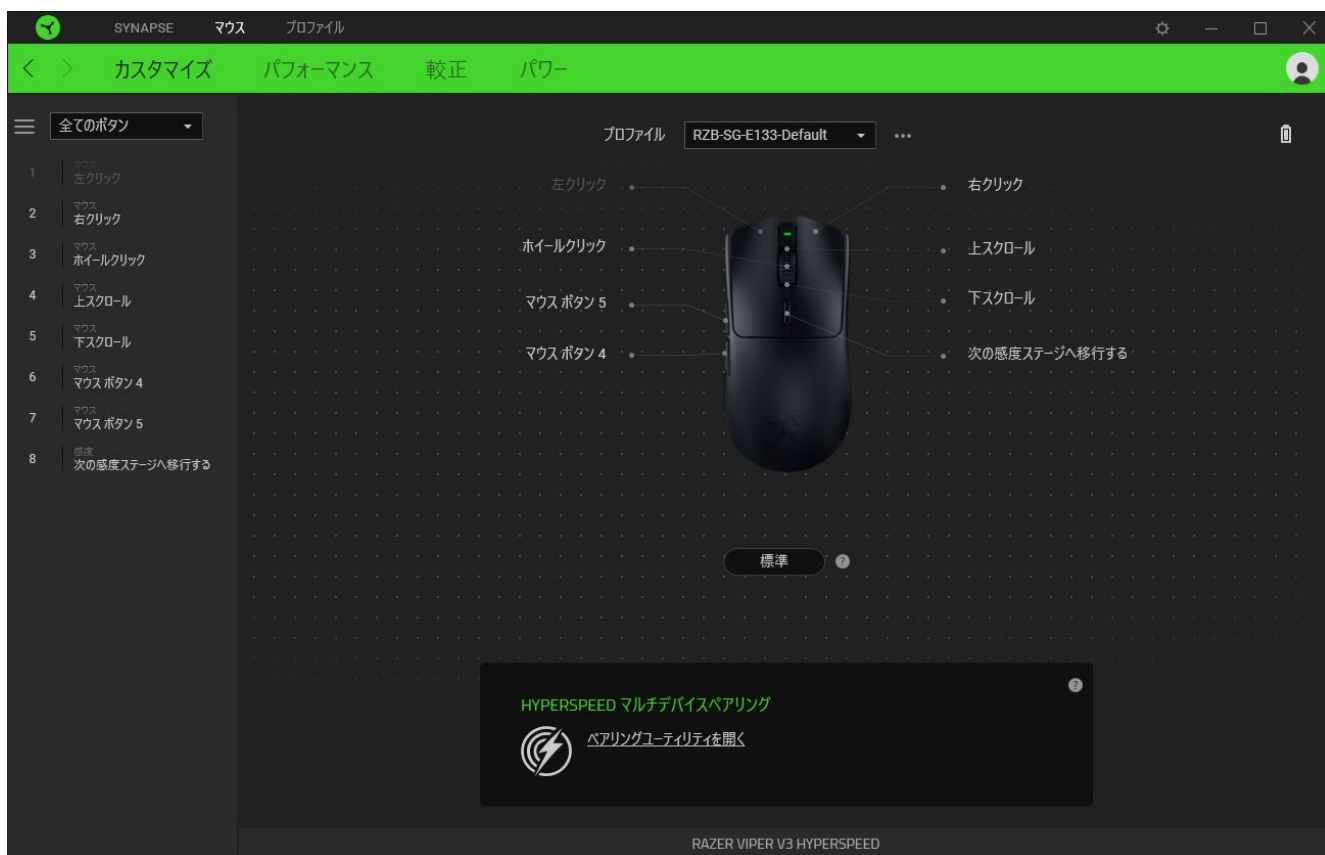
HyperSpeed マルチデバイスペアリング

この機能を使って追加の HyperSpeed 対応デバイスを Razer Viper V3 HyperSpeed の Razer HyperSpeed Wireless Dongle とペアリングします。ワイヤレス dongle はキーボードとマウスに同時に対応できるため、周辺機器ごとに個別の dongle を使用する必要がありません。

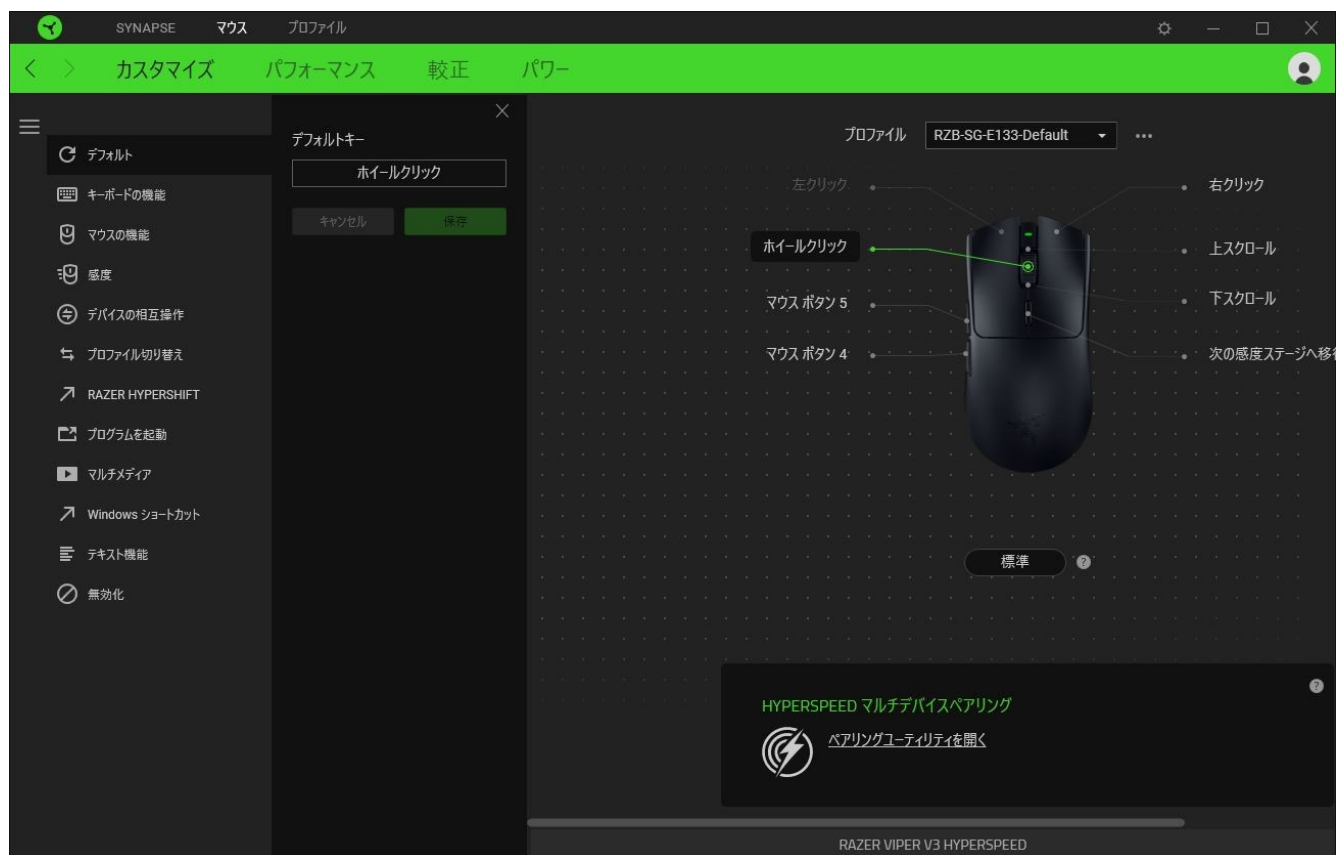
! この機能を使用するには、Razer Viper V3 HyperSpeed を Razer HyperSpeed Wireless (2.4 GHz) モードで接続する必要があります。各周辺機器は 1 度に 1 個のみの dongle に接続できます。

サイドバー

[サイドバー] ボタン (☰) をクリックすると Razer Viper V3 HyperSpeed に現在設定されている全てのボタン割り当てが表示されます。



また [カスタマイズ] タブ内でボタン割り当てを選択することでその割り当てまで設定をスキップすることができます。



ボタン割り当てを選択した後、ボタンの機能を以下のいずれかの機能に変更可能です。

🔄 デフォルト

マウスボタンを元の設定に戻すオプションです。

🌨️ キーボード機能

ボタン割り当てをキーボードの機能に変更するオプションです。またボタンを押し込んでいる間はそのキーボード機能を連射させる「ターボモード」を有効化することもできます。

🖱️ マウス機能

ボタン割り当てを別のマウスの機能に変更するオプションです。選択できる機能は以下の通りです。

- 左クリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスクリックを行います。
- 右クリック - 割り当てられたボタンを使用して右マウスクリックを行います。
- スクロールクリック - ユニバーサルスクロール機能を有効にします。

- ダブルクリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスボタンをダブルクリックします。
- マウスボタン 4 - 多くのインターネットブラウザで「戻る」コマンドを実行します。
- マウスボタン 5 - 多くのインターネットブラウザで「進む」コマンドを実行します。
- スクロールアップ - 割り当てられたボタンを使用して「スクロールアップ」コマンドを実行します。
- スクロールダウン - 割り当てられたボタンを使用して「スクロールダウン」コマンドを実行します。
- 左スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「左スクロール」コマンドを実行します。
- 右スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「右スクロール」コマンドを実行します。
- スクロールアップ繰り返し - 割り当てられたボタンを押し続けている間、「スクロールアップ」コマンドを実行し続けます。
- スクロールダウン繰り返し - 割り当てられたボタンを押し続けている間、「スクロールダウン」コマンドを実行し続けます。

またボタンを押し込んでいる間は一部のマウス機能を連続してオン・オフさせる「ターボモード」を有効化することもできます。

感度

Razer Viper V3 HyperSpeed の DPI 設定をボタンひとつで操作できる機能です。以下は、感度に関するオプションとその説明です。

- 感度クラッチ - 指定のボタンが押し込まれている間、マウス感度を事前に設定された DPI に変更します。ボタンを放すと元の感度に戻ります。
- 感度ステージアップ - 現在の感度を 1 ステージ上げます。
- 感度ステージダウン - 現在の感度を 1 ステージ下げます。
- On-The-Fly Sensitivity - 指定されたボタンを押してスクロールホイールを上下させることで現在の DPI を上下に変更できます。
- 感度ステージを上げる - 現在の感度ステージを 1 上げます。最大感度ステージに到達した状態でもう一度ボタンを押すとステージ 1 に戻ります。
- 感度ステージを下げる - 現在の感度ステージを 1 下げます。最低感度ステージに到達した状態でもう一度ボタンを押すと最大感度ステージに戻ります。

[感度ステージについての詳細はこちら](#)

M マクロ

「マクロ」は特定のキーストロークとボタン押し込みのシーケンスを事前に記録したものを指し、これを実行すると正確なタイミングでシーケンスを再現します。ボタンの機能をマクロに設定することで、一連のコマンドを簡単に実行することが可能です。この機能は、マクロモジュールをインストールしている場合にのみ表示されます。

🔄 プロファイルの切り替え

「プロファイルの切り替え」を使えば使用するプロファイルを素早く切り替え、異なるボタン割り当て一式を新たに読み込めます。尚、プロファイルを切り替えると画面上に通知が表示されます。

🔄 デバイスの相互操作

デバイスの相互操作機能を使用すると、他の Razer Synapse 対応デバイスの機能を変更できます。これらの機能の一部は、Razer マウスの感度ステージを変更するために Razer キーボードを使用する場合など、デバイス固有の機能です。

↗ Razer Hypershift

ボタンを Razer Hypershift に設定することで、ボタンが押し込まれている間は Hypershift モードが有効になります。

🖱️ プログラムの起動

「プログラムの起動」を使うと割り当てたボタンを使ってアプリやウェブサイトを開くことができます。「プログラムの起動」を選択する際は、起動すべき特定のアプリを選択するか、もしくは訪問したいウェブサイトの URL を入力します。

▶️ マルチメディア

お使いの Razer デバイスにマルチメディア用操作を割り当てるオプションです。選択できるマルチメディア用操作は以下の通りです。

- 音量ダウン - オーディオ出力を下げます。
- 音量アップ - オーディオ出力を上げます。
- 音量ミュート - オーディオをミュートにします。
- マイク音量アップ - マイクのボリュームを上げます。
- マイク音量ダウン - マイクのボリュームを下げます。
- セルフミュート - マイクをミュートにします。

- すべてミュート - マイクとオーディオ出力をどちらもミュートにします。
- 再生 / 一時停止 - 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。
- 前のトラック - 前のメディアトラックを再生します。
- 次のトラック - 次のメディアトラックを再生します。

↗ Windows ショートカット

Windows OS ショートカット用コマンドをマウスボタンに割り当てるオプションです。詳細は以下にアクセスしてください support.microsoft.com/ko-ja/kb/126449

☰ テキスト機能

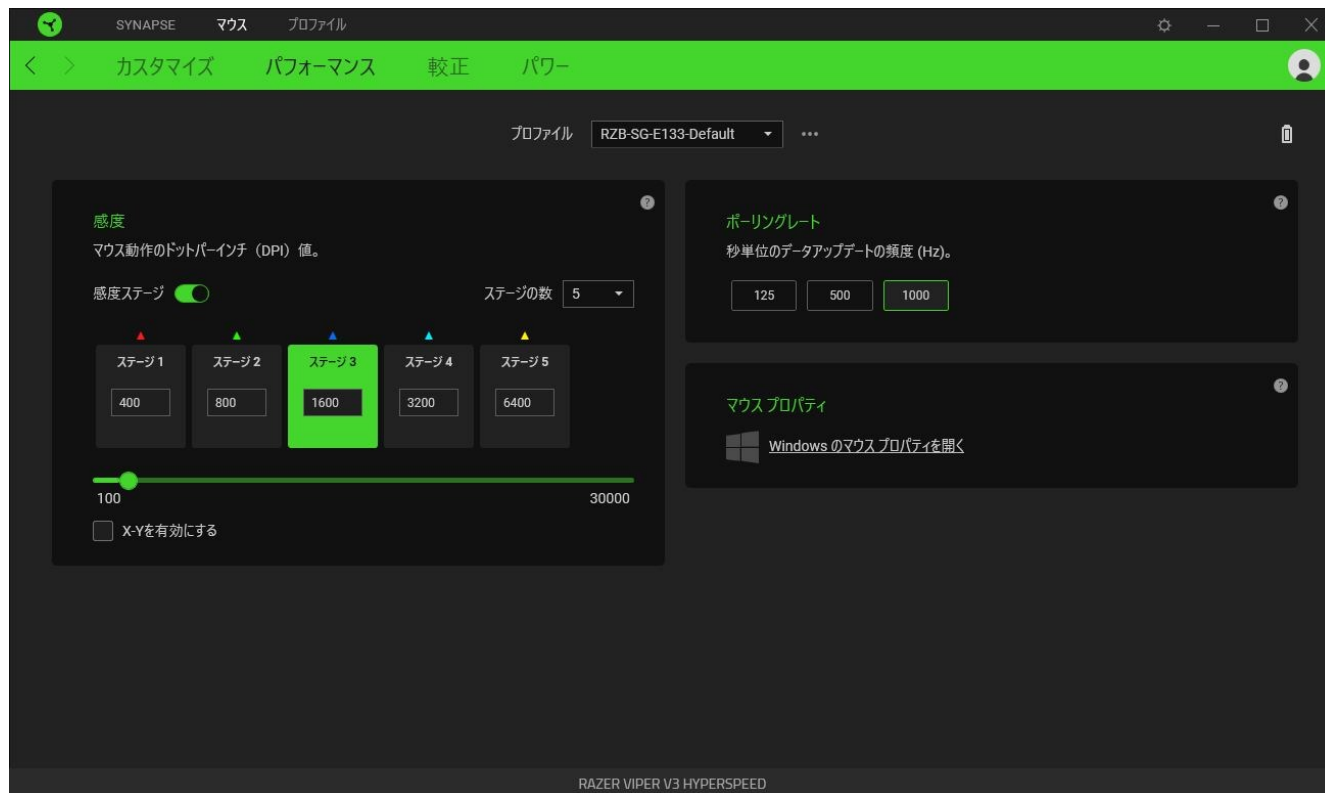
「テキスト機能」は事前に用意したテキストをボタンひとつで記入できます。希望するテキストを該当する欄に書き込んでおけば、割り当てボタンが押される度に同じ文章が書きこまれます。この機能は Unicode を完全サポートしているため、キャラクターマップから選択した特殊記号も入力可能です。

⊘ 無効化

このオプションを選択すると割り当てたキーが使用できなくなります。選択したボタンを使用したくない場合、または作業に干渉する場合には [無効化] を使用します。

パフォーマンス

[パフォーマンス] サブタブでは感度、加速度、ポーリングレートを変更できます。



感度

感度はマウスを動かしたときのマウスカーソルの移動距離を指します。DPI の値が高いとマウスの移動距離が同じでもカーソルがより遠くへ移動します。

感度ステージ

感度ステージとは事前設定された感度の値です。有効にすると、最大 5 つの感度ステージが作成でき、DPI サイクルボタンを押して順に切り替えることができます。

X-Y 軸別の感度設定を有効化

初期値では X 軸 (横)・Y 軸 (縦) とともに同じ感度の値を使用します。[X-Y 軸別の感度設定を有効化] オプションを選択することでそれぞれの軸に異なる感度値を設定することが可能です。

ポーリングレート

ポーリングレートは数値が高いほどコンピューターにマウスの状態に関するデータが頻繁に送られるため、結果的に入力レイテンシーが低減し、マウスポインターの反応速度が向上します。125Hz、500Hz、1000Hz の選択肢から任意のポーリングレートを選択して切り替えることができます。

マウス プロパティ

Windows マウス プロパティにアクセスして、マウスに直接影響する OS 設定を変更できます。

較正

[較正] サブタブではより高いトラッキング性能を得るために Razer Precision Sensor をあらゆる表面に対して最適化することができます。

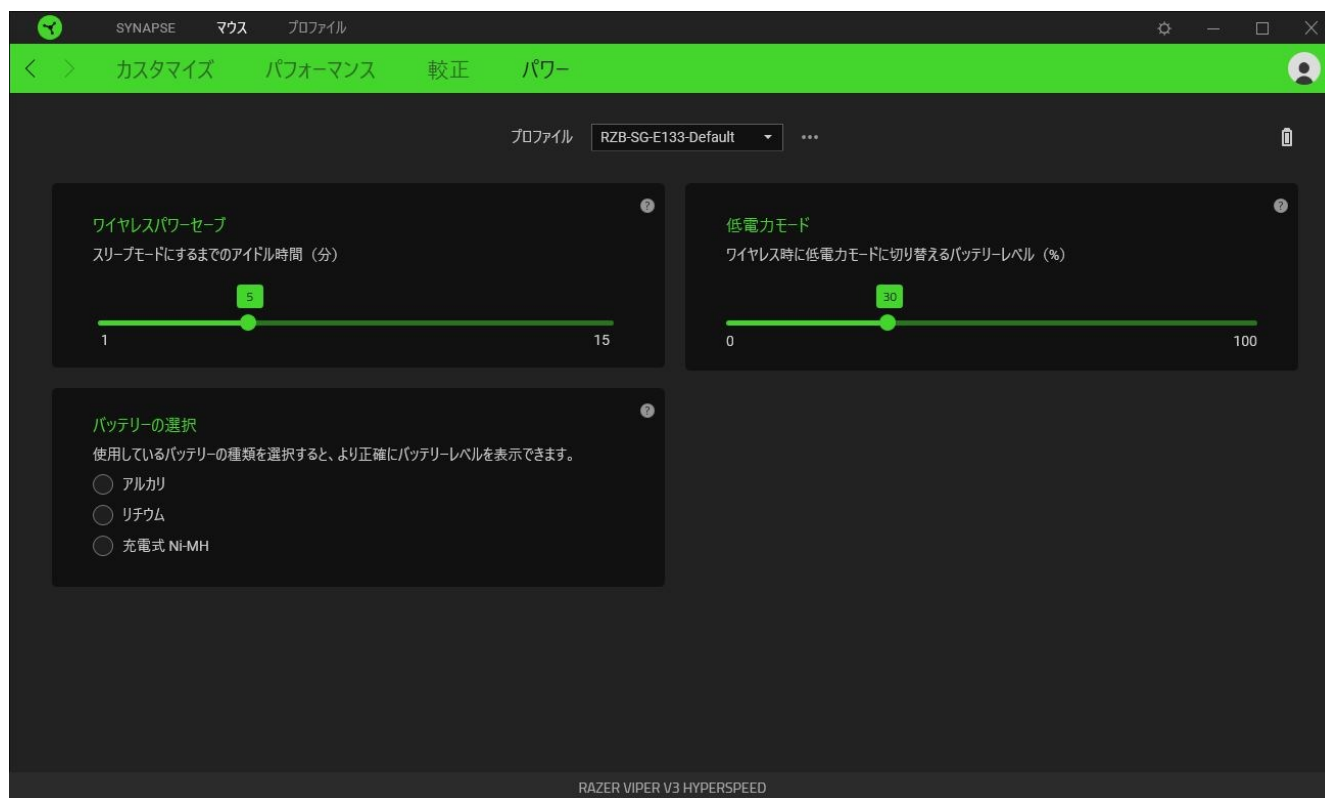


スマートトラッキング

スマートトラッキングを使うと、表面からマウスを持ち上げた際、不要なマウス動作を防ぐために、センサーによるトラッキングが無効化される表面との距離を設定できます。[非対称カットオフの有効化]を選択すると、[リフトオフディスタンス]と[ランディングディスタンス]にそれぞれ異なる値を割り当てることができます。

電源

[電源] サブタブでは、デバイスを一定時間使用しなかった場合にスリープモードになるようにデバイスを設定したり、電池残量低下時の電力消費を管理したりできます。



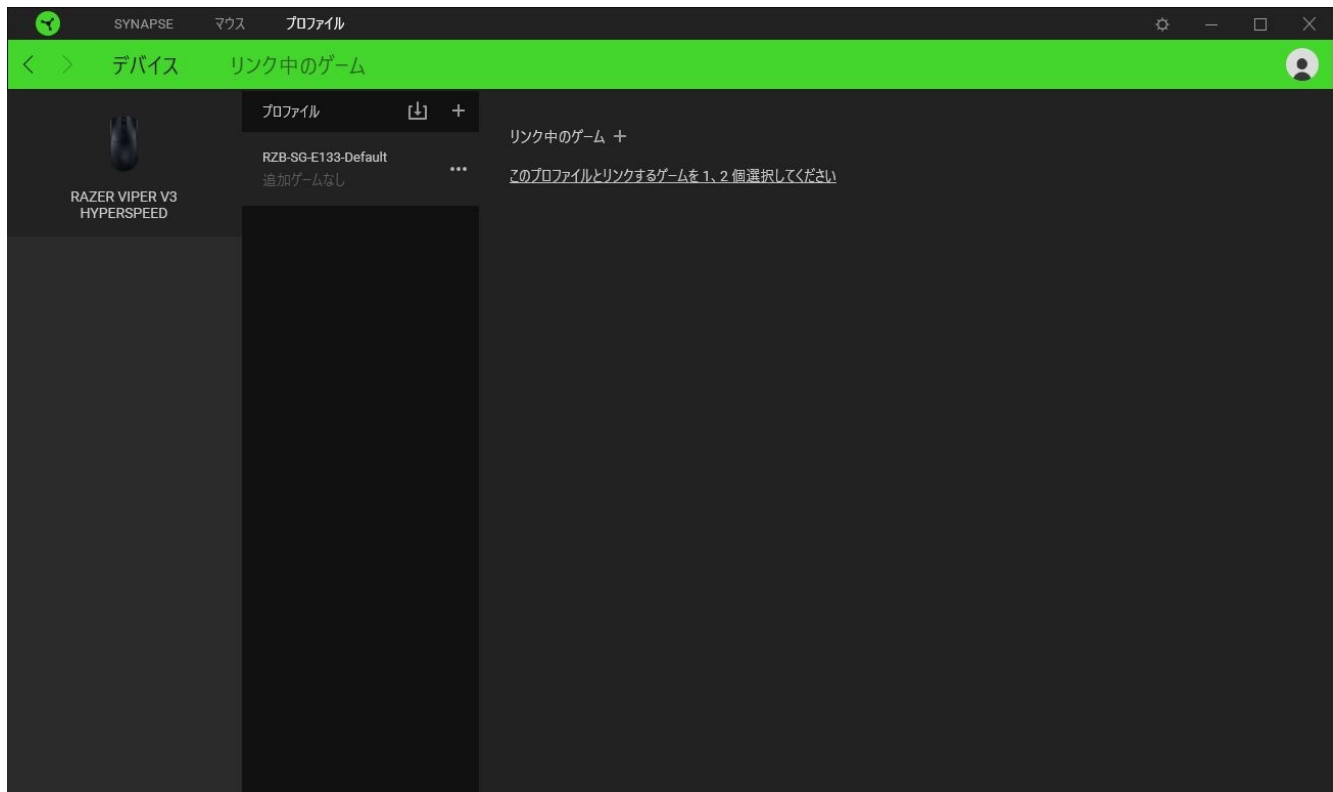
- i** 正確にバッテリーレベルを検出できるように、使用しているバッテリーの種類を [バッテリーの選択] で設定することをおすすめします。

プロフィール タブ

[プロフィール] タブはお使いの全プロフィールを管理し、ゲームやアプリケーションとリンクさせるために役立ちます。

デバイス

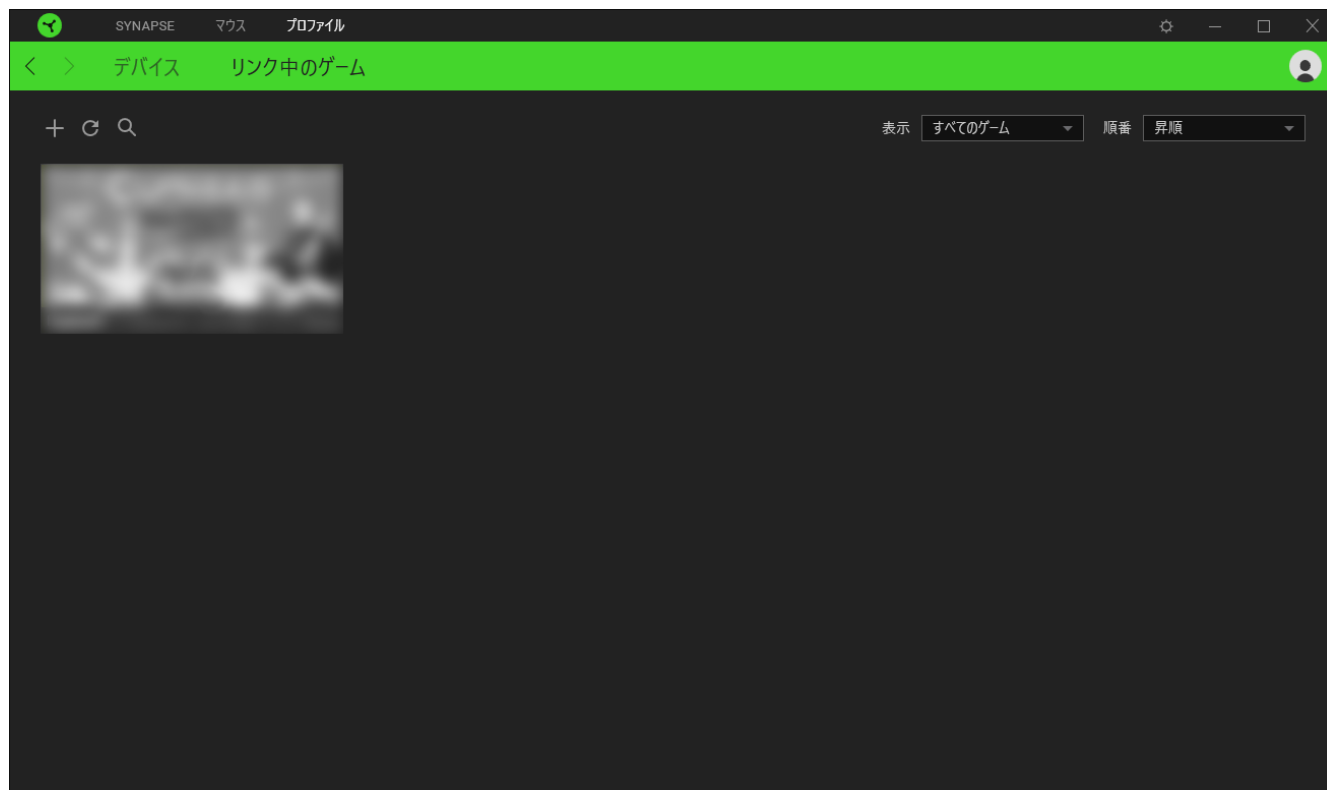
[デバイス] サブタブでは、各デバイスのプロフィールにどのゲームがリンクされているか、特定のゲームにどの Chroma 効果がリンクされているか確認できます。



プロフィール/Chroma エフェクトは、インポートボタン（⌵）でコンピュータやクラウドからインポートできます。また、追加ボタン（+）で、選択したデバイス内の新しいプロフィールや、特定のゲームを対象にした Chroma エフェクトの作成が可能です。プロフィールの名前変更、複製または削除を行うには [その他] ボタン（⋮）を押します。各プロフィールは、[リンクされたゲーム] オプションを使用することで、アプリケーションの実行時にアクティブ化するように設定できます。

リンクされたゲーム

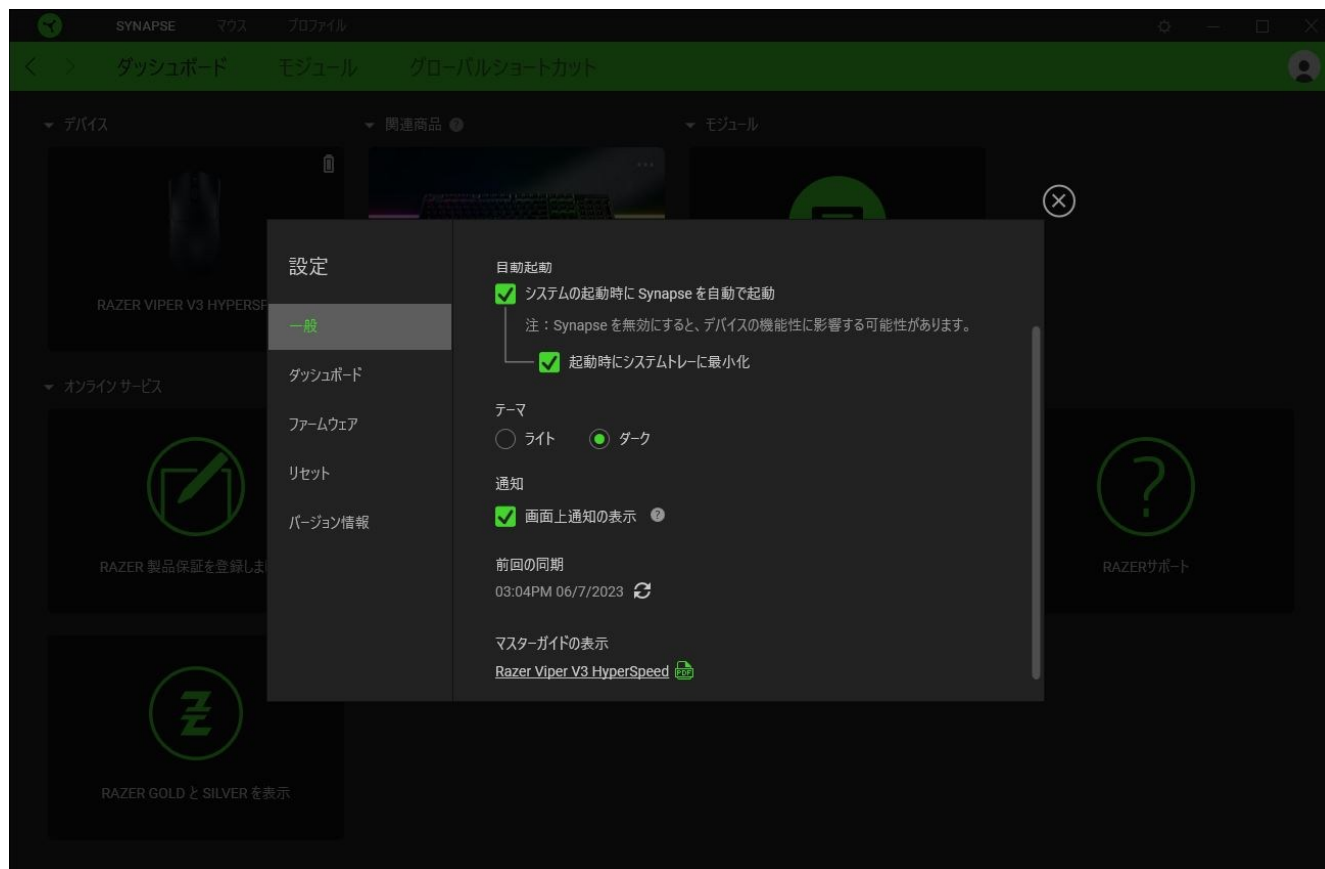
[リンクされたゲーム] サブタブでは、ゲームを追加したり、ゲームとリンク中のデバイスを表示したり、追加されたゲームを検索したりできます。またゲームをタイトル順、最後のプレイ日時順、最大プレイ時間順で並べ替えることが可能です。追加されたゲームは Razer デバイスにリンクされていなくてもこちらに表示されます。



接続された Razer デバイスまたは Chroma 効果にゲームをリンクするには、リストからゲームをクリックし、[ゲームプレイ時に自動的に起動するデバイスとそのプロフィールを選択します] をクリックしてリンクする Razer デバイスまたは Chroma 効果を選択します。接続が完了したら、対応する Chroma 効果やデバイスのその他ボタン (●●●) をクリックすれば、特定の Chroma 効果やプロフィールを選択できます。

[設定] ウィンドウ

Razer Synapse で (⚙) ボタンをクリックしてアクセスできる [設定] ウィンドウでは、起動時の動作と Razer Synapse の表示言語の設定、ダッシュボードに表示される推奨事項の管理、ファームウェアバージョンの確認、各 Razer デバイスのマスターガイドの表示、接続された Razer デバイスの出荷時設定へのリセットが可能です。



[一般] タブ

[一般] タブでは、ソフトウェアの表示言語、起動時の動作、テーマ、画面上通知を変更することができます。さらに、プロフィールとクラウド (☁) の手動同期や、接続したすべての Razer デバイスやインストール済みモジュールのマスターガイドの表示が可能です。

[ダッシュボード] タブ

[ダッシュボード] タブを使用してセットアップ環境に基づいて Razer デバイスの推奨事項をカスタマイズできます。また、プレイしているゲームは [ダッシュボード] に表示されます。

[ファームウェア] タブ

[ファームウェア] タブにアクセスし、Razer デバイスの現在のファームウェアバージョンを確認したり、[ソフトウェアとファームウェアのアップデート] ページにアクセスしてデバイスのファームウェアアップデートが利用可能であるか確認したりできます。

[リセット] タブ

[リセット] タブでは、オンボードメモリを搭載した接続中の全 Razer デバイスを出荷状態にリセットできます。また Razer Synapse のチュートリアルがリセットされるため、次回の再起動時に Razer Synapse の各種機能を改めて確認することができます。

 Razer デバイスをリセットすると、選択したデバイスのオンボードメモリに保存されたすべてのプロフィールが消去されます。

[情報] タブ

[情報] タブでは、簡単なソフトウェア情報と著作権宣言文が確認でき、利用条件に関するリンクが含まれています。このタブでソフトウェアアップデートを確認したり、Razer のソーシャルコミュニティにアクセスしたりできます。

7. 安全上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Viper V3 HyperSpeed の使用時に最大限の安全性を確保するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

本製品の操作に問題が発生し、トラブルシューティングで解決できない場合は、本製品を電源から外し、Razer ホットラインに連絡するか、support.razer.com でサポート情報をご確認ください。

本製品は分解しないでください。また、異常な電流負荷をかけて操作しないでください。保証が無効になります。

本製品が、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。本製品は、所定の温度範囲 (0°C~40°C) 内で操作してください。温度がこの範囲外になった場合は、本製品のプラグを外したり、電源をオフにしたりして温度が最適レベルに安定するまでお待ちください。

快適性

調査によれば、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピューター周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは、身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の傷害につながる可能性があることが分かっています。以下は、怪我を予防し、Razer Viper V3 HyperSpeed を最も快適に操作するためのガイドラインです。

- キーボードとモニターを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にキーボードに届くようにします。
- 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘と同じか、肘よりも低い位置になるようにします。
- 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
- ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにおきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けます。
- 手首を堅い面に長時間のせないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートします。
- 長時間同じ姿勢で座り続けられないようにします。立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をします。

マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的不快感を感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと使い方

Razer Viper V3 HyperSpeed を最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、汚れの蓄積を避けるため、本製品をコンピューターから取り外して、柔らかな布や綿棒などを使って清掃することを推奨します。石鹼や刺激の強い洗剤は使わないでください。

最適な動きやコントロールを得るには、Razer の高級マウスパッドの使用を推奨します。特定の表面は、底部に過剰な磨耗を生じさせることがあり、定期的な手入れや、最終的には交換が必要となってしまう。

Razer Viper V3 HyperSpeed のセンサーは、Razer のマウスパッドで最適に動作するように「調整」されています。これは Razer Viper V3 HyperSpeed のセンサーに対して広範囲にわたる試験が行われ、Razer のマウスパッドで最適な読み取りおよびトラッキング性能が確認されていることを意味します。

8. 法的権利

著作権および知的財産権情報

Copyright © 2026 Razer Inc. All rights reserved. Razer, “For Gamers. By Gamers.”, “Powered by Razer Chroma”, Razer のロゴは、の商標, 三つ首ヘビのロゴは、Razer Inc.および/または米国あるいはその他の国にある関連会社の商標または登録商標です。その他すべての商標は、各所有者の商標または所有物です。その他すべての登録商標および商標名はそれぞれの企業の所有物であり、本書で言及されるその他の企業および製品名はそれぞれの企業の商標の場合があります。

The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc., and any use of such marks by Razer is under license.

Windows and the Windows logo are trademarks of the Microsoft group of companies.

Razer Inc. (「Razer」) は、本マスターガイドに記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本マスターガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Viper V3 HyperSpeed (「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、上記のような違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、[razer.com/warranty](https://www.razer.com/warranty) を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効ある

いは法的強制力がない限りにおいて) 無効となり、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。